

広報

かわべ

100

発行 / 岐阜県川辺町 ■ 編集 / 川辺町役場企画室 ■ 印刷 / 中部印刷 K.K



力作がズラリ 七彩会が初の絵画展

町内の絵を愛する若者たち11人が集まってできた絵画グループ「七彩会」が、6月17日から3日間、商工会館で第1回絵画展を開きました=写真=。この日のために会員が描いた作品が34点展示され、鑑賞に訪れた人たちの目を楽しませていました。

おもな内容

- 青年協議会に参加しよう 2~3ページ
- ごみを捨てないで 4ページ
- 国保税を増額 5ページ
- 広報かわべが100号に 6~7ページ
- 交通少年団入団式 8ページ
- 7月10日に参院選 10ページ
- 税の窓 11ページ
- 話題 12~13ページ

人口の動き

総人口	10,457人(-14)
男	5,161人(-8)
女	5,296人(-6)
世帯数	2,486戸(-5)
転入	21人(-46)
転出	40人(-3)

=5月末住民登録人口より=
(カッコ内は前月末比)

君らの 参加を待っている

青年協議会で若者の「わ」を広げよう



地域のための活動を——と清掃奉仕をする会員ら=中川辺駅前広場で

「青年はいつの時代でも、次の新しい時代を背負う主役だから、新時代に生きる氣概と誇りを持つてほしい——」という言葉をよく聞きます。何かに生きがいを見出し、そこに自己を生かしていくことは青年にとって大切なことではないでしょうか。青年協議会では「若者の“わ”を広げよう」を合言葉に、全員が一致団結して事業を行う中で、一人一人の生きがいを見つけようとがんばっています。しかし、団員の不足で思うような活動ができないところに、同協議会の大きな悩みがあります。将来の郷土を担う青年の皆さん、新しい仲間をつくり、自己の人間性を高めるために青年協議会へ入会しませんか。会員はあなたたちの参加を待っているのです。

連体感のなく なった若者たち

「行事がマンネリ化している」「遊んでいるだけでつまらない」「一生懸命やっているのは一部の者だけ、大部分の者が集まつても無駄話をしているだけ」これが青年協議会をやめていった若者たちの声です。そして、そのだれもが「活動内容がうすく、魅力がない」と言っている点も共通しています。

しかし、これらの面だけを取り上げて「会員が増えないのは、青年協議会の姿勢にすべての原因がある」と決めつけてしまつてよいものでしょうか。同協議会が、まだ連合青年団という名称で活発な活動を行っていたころ、同団の顧問を努めていた佐伯和昭さん(元)は、「久見」は「娯楽施設、自動車の普及によって、若者たちの余暇の過ごし方が変わってきた。また若者一人一人のマイホーム化が進んでいます。つまり、手軽にレジャーを楽しめるようになった現代

協議会のおもな行事

3月	2月	1月	12月	10月	9月	8月	7月	6月	5月
総会 (一年間の反省と次 の引き継ぎ)	スキー研修 (会員以外の参加も 可能)	成人式 (会員以外の人も 可能)	クリスマス・パーティ (会員以外の参加も 可能)	御殿場研修 (郡連主催で毎年行 つてある)	キヤンプ研修 (七宗町青年団と協 力して実施予定)	盆踊り大会 (町内各地区の盆踊 りに参加盛り上げを図る)	初心者研修 (可児郡青年の家)	郡連幹部研修 (七宗町・名北会館)	



親睦を深めるとともに、協議会の在り方を考えよう
と各種の研修会を実施

青年ひとり
は細くて短い
糸であって、
その糸が何本も集まることによ
つて、強いロープになるので
す。ひとりではどうすることも
できないことでも、青年団とし
て動けば大きな力となるので
す。朝会社に行って、夜帰る。

以前から「青年団」という若
者の集まりにあこがれています。
た。青年団活動と共にしている
ということで、何だか同じ町に
住む同世代の若者達が、生き生
きしているように、私の目に入
っていましたから

入団してよかつた

石神／加納恵子さん(二八)



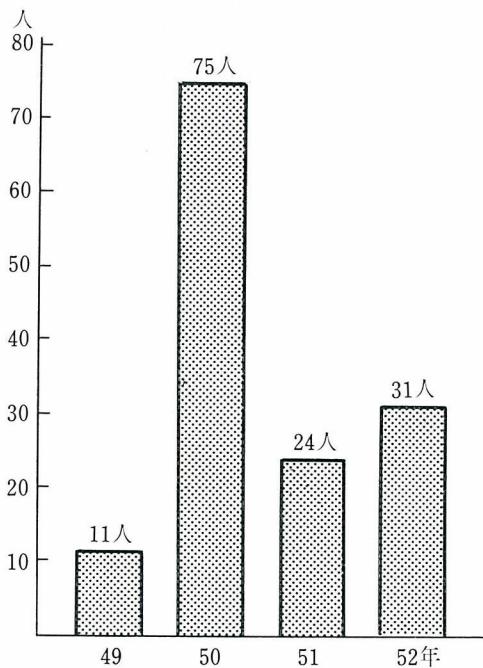
私は、先日、初心者研修に参
加し、今までこの団体を外から
見つけようとしたら、入団する
ことです。

こんな平々凡々な生活に、少し
でも変化を、少しでも楽しさを
見つけようとしたら、入団する
ことです。

私は、先日、初心者研修に参
加し、今までこの団体を外から
見つけようとしたら、入団する
ことです。

私は入団したことによって、
多くの仲間を得たことは、とつ
てもすばらしいことだと思います。
しか見たことがなかったので、
初めて内面を見てびっくりしま
した。団員の方が皆しっかりと
活動が、若者の一時的な社交の場
にとどまっていたのか」「一部の
者だけで運営するのではなく、
全員が協力して組織を強化してゆ
くことが必要」などの問題点を上
げて、もう一度協議会発足の原点
に帰って青年活動を考え直そう
しています。

最近4年間の会員数の推移



は、活発な団体活動を進めてゆく
のに非常に難しい時期だといえま
す。

しかし、同世代の仲間と共に町
は大きく開けてくるのです。佐伯
さんも「一人一人の自覚次第」と
言っています。

がこれらの若者の間に芽生えれば
を発展させよう——という気持ち
であります。

また佐伯さんは「今後協議会が
発展するためには、ばくぜんと活
動しているのではなく、しっかりと
した目的を持つことが大切だ」と
付け加えています。目的のないま
ま行動していたのでは、とても全
町の若者たちの共感を得ることは
できません。四十九年に町が行っ
たアンケートで、青年協議会に入
会しない理由として「時間やひま
がない」に次いで「関心がない」
「活動内容が乏しい」「行事や集
会がつまらない」などの答えが多
かったこと、これを裏付けてい
ます。同協議会でも「活動の範囲
が非常に広くなり、何が目的なの
か明確に答えにくくなつた」と
を認めています。

そのため同協議会では、「我々の
活動が、若者の一時的な社交の場
にとどまっていたのか」「一部の
者だけで運営するのではなく、
全員が協力して組織を強化してゆ
くことが必要」などの問題点を上
げて、もう一度協議会発足の原点
に帰って青年活動を考え直そう
います。

協議会発足の 原点に帰つて

また佐伯さんは「今後協議会が
発展するためには、ばくぜんと活
動しているのではなく、しっかりと
した目的を持つことが大切だ」と
付け加えています。目的のないま
ま行動していたのでは、とても全
町の若者たちの共感を得ることは
できません。四十九年に町が行っ
たアンケートで、青年協議会に入
会しない理由として「時間やひま
がない」に次いで「関心がない」
「活動内容が乏しい」「行事や集
会がつまらない」などの答えが多
かったこと、これを裏付けてい
ます。同協議会でも「活動の範囲
が非常に広くなり、何が目的なの
か明確に答えにくくなつた」と
を認めています。

青春協議会では、五十年九
月に女性独自の問題や要望に
対処するため、組織の中に女
子部を設置しました。

女子部ご案内

青年協議会では、五十年九
月に女性独自の問題や要望に
対処するため、組織の中に女
子部を設置しました。

同部は毎月第二土曜日、午
後七時半から中央公民館でア
ートフラワーを作ったり、話
し合いをしたりしています。
そのほかにも、料理講習、講
演会など独自の活動を進めて
います。

いたる所ごみの山

立て看板も効果なし



以下に減ってしまった立看板
百本以上も立てるのに、半数

現在町内で、ごみが不法に捨てられている所は十四カ所ほどあ
り、これらのごみを集めると全部で約百トンの量になります。これ以外にも、川の付近に捨てられ、増水などによって流れられたごみもあるため、これらを含めるとその量は想像もつきません。

捨てられたごみの種類は、あきかん、ダンボール、電気製品、オモチャなど、そのほとんどが家庭から出されたごみです。
町では不法投棄もしくは、町内に捨ててあるごみ全額を町で処理するすれば五百万元の費用が必要になります。しかし、苦しい町財政の中、そのように多大な費用を使ってごみの処理をすることもできません。

年々増加するごみを処理するために、三十五年に美濃加茂市を中心に加茂、可児両郡で「可茂衛生センター」を設立、広域的にごみの処理を行っています。町内各所に捨てられているごみ場所へ出しておきさえすれば、不法に捨てられたごみによって周囲の美観がそこねられたり、不衛生な状態になるということはないわけです。

五百万元必要

一人一人の 自覚が大切

不法投棄を完全に無くすためには、全員が社会のルールを守り、「きれいな町にしよう」という自覚を一人一人に持っていたらこそが一番です、美しい衛生的な町は、私たちの手によって築き上げられるものなのです。

ほとんどが家庭のごみ

現在町内で、ごみが不法に捨てられている所は十四カ所ほどあります。これらのごみを集めると全部で約百トンの量になります。これ以外にも、川の付近に捨てられ、増水などによって流れられたごみもあるため、これらを含めるとその量は想像もつきません。

捨てられたごみを全部集めると、その量になります。これ以外にも、川の付近に捨てられ、増水などによって流れられたごみもあるため、これらを含めるとその量は想像もつきません。

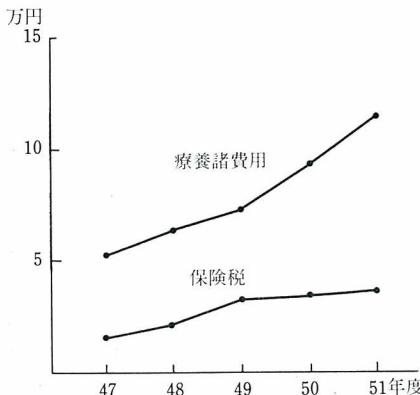
また、先に町内的一部でこれらのごみの処理を行いましたが、相変わらず不法投棄が続き、すぐに処理する前の状態に戻ってしまいました。

また、先に町内的一部でこれらのごみの処理を行いましたが、相変わらず不法投棄が続き、すぐに処理する前の状態に戻ってしまいました。

町内のいたる所に不法投棄されて、周囲の美観をそなえているごみの山



一世帯当たり療養諸費用額、保険税の推移



年々増えつつある国民健康保険の保険給付費（医療費）が、五十年度は総額一億二千四百万円、一世帯当たり十二万円の支払い額になりました。さらに医療機関の人件費、物件費などの値上がりも相当の上昇が見込まれており、これまでの保険税では国保財政の運営が苦しくなりました。（カッコ内は五十一年度）

医療費の節約を

▽所得割 百分の三・六（百分の二・八）▽資産割 百分の五十

そのため、五十二年度の保険税を次のように改正しましたのでご協力をお願いします。（カッコ内は五十一年度）

そのため、五十二年度の保険税を次のように改正しましたのでご協力をお願いします。（カッコ内は五十一年度）

この改正により、皆さんに納めているだく五十二年度の保険税は平均三八%ほど増えますが、所得の増額世帯についてはそれ以上に増えますのでご了承ください。

七月以降の保険税は、新しく計算した保険税（年額）から、四一六月までに納めていただいた保険税を差し引いた残額を、来年一月まで七回に分けて納めていただくことになります。

そのため、五十二年度の保険税を次のように改正しましたのでご協力をお願いします。（カッコ内は五十一年度）

そのため、五十二年度の保険税を次のように改正しましたのでご協力をお願いします。（カッコ内は五十一年度）

増え続ける医療費

（百分の四十二）▽被保険者均等割 被保険者一人について五千円（同三千四百円）▽世帯平等割 七千円（四千円）

この改正により、皆さんに納めているだく五十二年度の保険税は平均三八%ほど増えますが、所得の増額世帯についてはそれ以上に増えますのでご了承ください。

七月以降の保険税は、新しく計算した保険税（年額）から、四一六月までに納めていただいた保険税を差し引いた残額を、来年一月まで七回に分けて納めていただくことになります。

そのため、五十二年度の保険税を次のように改正しましたのでご協力をお願いします。（カッコ内は五十一年度）

均等割が五千円に

国保税を増額

者さんに迷惑をかけるとともに時間外加算、休日加算をされ、医療費も余分にかかります。

医者を代わるのは損

同じ病気で次から次へと医者を代わる人がありますが、それは次のような損をすることがあります。

一、お医者さんが、病気を完全に見つけ、病状に応じた治療をする時間がなく、よい治療効果が得られません。

二、お医者さんごとに出す薬や注射が違った場合、それによって副作用が起き、他の病気を併発することがあります。また、薬を家において捨ててしまう人もあります、それは大きな無駄になります。

三、お医者さんごとに初診料をとられ、また同じ検査を何回もすることになりますので、それだけ医療費が余分になります。

お医者さんを信用してすべてを任せ、その上でどうしてもやり方で納得できないときは、転医もやむを得ないでしょう。

また、健康保険を上手に利用して、できるだけ自分の負担を少な

くするようになります。

理想的な全身運動

水泳 日光浴も効果大

夏休みともなると、子供の付き添いでプールや海水浴に行かれることも多くなると思います。

水泳は、水平になつて全身運動を続けるので、人間のする運動としては理想的です。血液の循環がよくなり、ひふを美しくつやかにし、全身のバランスもとれます。

海辺やプールサイドでの日光浴の効果も見逃せません。ひふの反射作用を促し、豊富な紫外線を浴びるため、からだに抵抗力がつきります。

このように水泳の効用はいろいろありますが、日ごろより心臓の悪い人、からだの調子の悪い人、疲れ気味の人などは避けましょう。また、水泳前には必ず十分な準備体操もお忘れなく。

善意の額が七十五万円

日本赤十字社費の募集

先ごろお願いした日本赤十字社費募集につきましては、皆さんの温かいご理解とご協力により、次のようによい成績をおさめることができました。

▽上川辺 八万四千三百円▽石神 五万五千円▽中川辺 十九万六千九百五十円▽西橋井

一千六百円▽鹿塩 三万三千二百円▽下飯田 一万一千四百円▽福島 三万七千三百円▽比久見 九万一千二百円▽下吉田 二万八千六百円▽下麻生 八万七千百円

以上、合わせて七十五万三千五百五十円の善意の額が集まりましたので、日本赤十字社へ送金しました。皆さんのご協力に厚くお礼申し上げます。



お知らせ的なものから解説的なものへ、そして町民参加の広報紙へ——。広報かわべも時の流れとともに、その姿をいろいろと変えきました。しかし、皆さんに親しまれる皆さんそのための広報紙という基本姿勢は、創刊以来少しも変わっていません。百号を迎えた今、広報かわべに関するいくつかの話題を紹介します。

題字

広報かわべはこれまでに、紙名の変更とともに、題字が四回変わっています。

創刊当時は縦書きの墨書きで「川辺町報」としてスタート。題字は当時の町長松岡品三郎氏の筆によるものでした。



創刊当時の「川辺町報」の題字

その後、前中部中の美術の先生 笠井昌太郎さん（現七宗町社会教育指導員）がデザインした横組みの「町報川辺」に変わりました。四十七年一月に発行した四十七号からは、ひがらは「広報かわべ」とし、皆さんにより一層親しみを持っていた様子になりました。これは、ボートを漕ぐクルクなものです。そして百号を迎えた今月号から表紙の題字に変わりました。

タブロイド判十字詰め十段組みで創刊、間もなく同判十五字詰め八段組みに変わり、四十三年一月発行の三十一号からB五判十五字詰め五段組みの現在の型式に変わりました。

体裁

特集号

特集号は、これまでに四回発行しています。

まず四十三年七月に、町民総参加で長期的視野に立ち、明るく豊かな町づくりを目指そう——と

「川辺町総合振興計画策定特集号」を発行、同号で町章の図案と振興計画論文を募集しました。町章には千葉県船橋市のデザイナー折原正典さんの図案が入選。また

論文は、一般の部に西柄井の井戸金之丞さん、高校・中学の部に福島の井上武好さんの作品が、それぞれ入選しました。

四十六年八月に「災害復旧特集号」を発行しました。これは四十七年の八・一七災害の三年後に発行したもので、災害当時の状況とその後の復旧状況を二十五枚の写真で紹介しています。

五十年五月に発行した「川辺町基本構想特集号」には、六十年を目標年次とした▽生活環境の整備

▽教育文化の振興▽産業の振興——などについての構想を盛り込んでいます。



47 1	46 10	43 10	42 7	41 8	38 10	34 9	32 1
「広報かわべ」と改 開催。	第一回町民運動会を	集中豪雨により大きな被害を受ける。 川辺町の町章が決まる。	飛驒川橋が完成。 川辺町合併十周年記念式典を挙行。	町長に田原太義氏が完成。 川辺小学校新校舎が完成。	町長に佐藤円次郎氏が当選。 下麻生小学校に校歌を制定。	伊勢湾台風により大きな被害を受ける。 中部中学校体育館竣工。	「川辺町報」として第一号を発行。

昭和52年7月1日発行



柳川桂一さん(25)

—石 神—

広報に期待する

現代は情報化社会といわれ、あふれるマスコミの中で郷土をわすれがちになる今日ですが、私たちの川辺町は通勤的労働者が多いため、町の行事またはできごとに對して盛り上がりが少なく、また知らないことが多く、町報を通じて初めて知ることができるのが現状だと思います。

町報は、地域に根差して地域の人々に愛読される広報であり、私たちの身近な人たちや話題が載る限りだして読んだり、また、町に金文字で「川辺」と刷り込んだものです。

五十年八月に発行した要覧は、町の文化、行政、産業などの状態を知つてもらうために、これまで町勢要覧を三回発行しました。(一回は「川辺町合併二十周年記念特集号」を兼ねたもの)

一回目は四十七年八月に発行。

B5判四十四ページからなり、緑の表紙に金文字で「川辺」と刷り込んだものです。

川辺町誕生以来二十年の歩みなどを紹介したほか、町勢要覧も兼ねたものになっています。

町勢要覧



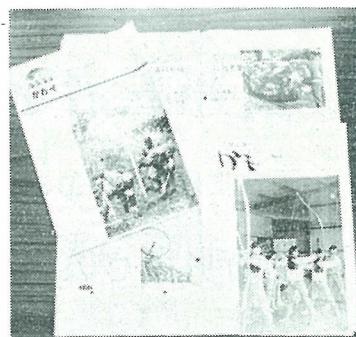
カラー表紙で発行した「川辺町合併20周年記念特集号」を兼ねた町勢要覧。川辺の歴史や見どころなどを18ページにわたって紹介

八つ折りのカラー印刷で、米田富士と山川橋という町を代表する風景が表紙になっていました。裏面

には町の地図が全面に印刷していました。

広域広報

広い視野に立って、市町村共通の問題を追求するため広域広報を発行しました。この広報は日刊新聞でも取り上げられるなど、注目を集めました。



今までに発行した広域広報

四十八年十月に、加茂郡七ヶ町村と美濃加茂市が協力して第一号を発行。六ページにわたってゴミ問題を扱いました。

第二号は四十九年十二月に、環境保全をテーマに発行しました。この号から美濃加茂市が抜けて、この号から加茂郡七ヶ町村で編集するようになりました。またページ数も八ページに増えました。

第三号は交通安全をテーマに、五十年三月に発行しました。

五十二年一月に発行した第四号からは各町村の題字を統一「広域広報かも」としました。この号で青少年問題を扱いました。

名する。

上水道事業を開始。

川辺大橋が完成。

町長に有本九十九氏が当選。

加茂郡七ヶ町村と美濃加茂市が合同で広域広報第一号発行。

広報かわべが県広報コンクールで初の入選。

加茂郡七ヶ町村で広域広報第二号発行。

広報かわべが県コンクールで初の特選。

川辺町総合計画基本構想を策定。

広域広報第三号を発行。

広報かわべが県コンクールで入選。

川辺町合併二十周年記念式典を挙行。広報「川辺町合併二十周年記念特集号」を発行。



交通安全協会の役員から腕章を受け取る
交通少年団員=川辺小で

五月三十一日、町内各小学校で交通少年団入団式が行われ、交通安全協会川辺支部の役員から各少年団に腕章と団旗が手渡されました。

同少年団は、児童の交通安全に対する意識を高めようと昨年六月に結成されたもので、今年入団した児童は百六十四人。

式では、派出所長が「交通ルールを守り、交通安全に心がけよう」とあいさつ。児童たちも「自分たちの手で交通事故を防ごう」と張り切っていました。

各少年団の役員になった児童は次の皆さんです。（敬称略）

【川辺小】▽團長 伊佐治晃▽副團長 所真紀 田口泰裕▽分團長 林正人、井戸浩人、佐伯みづね、中屋博一、江口ひとみ▽上川辺▽、村山和枝、加藤泰裕、村山田口益裕、西村博之、篠橋正春、遠藤雅文、杉本克裕、所真紀、吉田佳弘▽中川辺▽、熊田正吾、加藤潤、山田正行、大場昇、熊田みさと▽西野井▽、木下尚司、渡辺利恵子、木下誠、保浩之、鈴木学▽下川辺▽▽副分團長 美、大矢茂美▽上川辺▽、平岡伸彦、武市幸夫、藤井悦美、中屋清広、加藤貴子、服部満、岩田麻里▽石神▽、加藤正徳、井戸慎吾▽鹿塙▽、村木さとみ、三品文則、平岡文子、水野恵三、紅谷隆幸、長谷部三保、紅谷明美、伊佐治晃、谷川純二、時国朋子、渡辺美和、宮坂隆広、平岩幸子、伊藤まゆみ、石本明、矢島健一、奥村守▽中川辺▽、安江真奈美、橋本みゆき、田原未子、岡田麻紀、石原千佳子▽西野井▽、日下部圭子、鈴木章司、加藤治恵、梅田さとみ、有本一広▽下川辺▽

【上川小】▽團長 平野伸彦▽副團長 桜井和美、馬場満▽分團長 佐伯幸宣▽下吉田、肥田圭

ぼくらの手で事故防止

少年団通 百六十四人が新団員に

典文、加藤勝彦▽石神▽、横田正司、木沢克哉▽鹿塙▽、前島教子、井戸照彦、奥田恵子、加藤強、山田和則、松岡泰成、加藤亘恵、福井泰司、笛川みゆき、熊沢千恵美、

田口益裕、西村博之、篠橋正春、遠藤雅文、杉本克裕、所真紀、吉田佳弘▽中川辺▽、熊田正吾、加藤潤、山田正行、大場昇、熊田みさと▽西野井▽、木下尚司、渡辺利恵子、木下誠、保浩之、鈴木学▽下川辺▽▽副分團長 美、大矢茂美▽上川辺▽、平岡伸彦、武市幸夫、藤井悦美、中屋清広、加藤貴子、服部満、岩田麻里▽石神▽、加藤正徳、井戸慎吾▽鹿塙▽、村木さとみ、三品文則、平岡文子、水野恵三、紅谷隆幸、長谷部三保、紅谷明美、伊佐治晃、谷川純二、時国朋子、渡辺美和、宮坂隆広、平岩幸子、伊藤まゆみ、石本明、矢島健一、奥村守▽中川辺▽、安江真奈美、橋本みゆき、田原未子、岡田麻紀、石原千佳子▽西野井▽、日下部圭子、鈴木章司、加藤治恵、梅田さとみ、有本一広▽下川辺▽

また、女性ドライバーも増えてきたため役員会の組織の中に婦人会を設置、交通弱者の事故防止指導にあたることにしました。

協会長表彰を受けたのは次の皆さんです。（敬称略）

【石神】谷明良、桜井徹治、加藤浩、桜井昇、松野善武、和田房夫、交告勉【中川辺】横関道生、酒向未彦、木下茂美、白山由紀、遠藤良明、渡辺隆弘、石原節二、木沢久、広瀬進、井沢利彦、平岡敏男【西野井】谷口忠晃、井戸久夫、安藤修、田原裕、岡本昭三、橋本勝重、田原武弘【下麻生】長谷川和男、井戸正二、佐伯庄一、山口修一郎、馬場昌光、山口武重【上川辺】金沢良平、古川輝博、井戸清行【鹿塙】井戸貞夫、加藤弘治、加藤吉正【比久見】細田五朗、林文男、土谷春男、肥田豊夫、古田桂【下吉田】石井忠

六月十一日、交通安全協会川辺支部（小堀美好支部長）は商工会館で定期総会を開きました。総会では、会費を年三百円に増額するなどの六議案を承認したほか、十数四人を表彰しました。

優良運転者を表彰

—交安協川辺支部総会で—

谷 明良さんら44人

また、女性ドライバーも増えてきたため役員会の組織の中に婦人会を設置、交通弱者の事故防止指導にあたることにしました。

協会長表彰を受けたのは次の皆さんです。（敬称略）

【石神】谷明良、桜井徹治、加藤浩、桜井昇、松野善武、和田房夫、交告勉【中川辺】横関道生、酒向未彦、木下茂美、白山由紀、遠藤良明、渡辺隆弘、石原節二、木沢久、広瀬進、井沢利彦、平岡敏男【西野井】谷口忠晃、井戸久夫、安藤修、田原裕、岡本昭三、橋本勝重、田原武弘【下麻生】長谷川和男、井戸正二、佐伯庄一、山口修一郎、馬場昌光、山口武重【上川辺】金沢良平、古川輝博、井戸清行【鹿塙】井戸貞夫、加藤弘治、加藤吉正【比久見】細田五朗、林文男、土谷春男、肥田豊夫、古田桂【下吉田】石井忠

「しまつた」では遅い

速度は十分落として

梅雨時の
交通安全

梅雨時は、自動車を運転する人、オートバイや自転車に乗る人、歩く人にとっていろいろな危険が待ち受けている時期です。ほんの小さなルール違反や注意を怠ることが大きな事故に結びつきます。

事故をおこしてから「しまつた」と思ったのではもう遅いのです。この時期に事故をおこさないため、また事故にあわないために次の点に注意しましょう。

【自動車】

道路や交通の状況、天候や視界などを考えて、歩行者や他の車に危害を及ぼさないよう安全な運転をしなければならないことは当然ですが、特に次の点に注意してください。

▽控え目な速度、十分な車間距離をとることが必要です。その上、ぬれた路面は滑りやすく停止距離が長くなりますので、速度を控え目にして、十分な車間距離をとることが必要です。

また、急発進、急ブレーキはスピード事故の原因となり、高速走行はタイヤが路面から浮いて、ハンドルやブレーキが効かなくなることがあります。最も危険です。

事故の大半はスピードの出しす

ぎによるものです。

▽水たまりに注意

水たまりなどを通るとブレーキの効きが悪くなることがあります。水たまではできるだけ避けて通るようにしましょう。

▽車の整備を完全に

ワイパーや洗浄液の不備は視界を妨げ、すり減ったタイヤはブレーキの効きを悪くするだけでなくスリップしやすくなるので危険が倍加します。

車の点検整備には念を入れ、特にすり減ったタイヤやワイパーは取り替えるようにしましょう。

▽交通弱者の保護

歩行者や自転車は、水たまりや路面のデコボコを避けようとして不規則な通り方をしがちです。歩行者や自転車の側方を通過する時は、徐行の上、細心の注意を払いましょう。

▽【自転車】

▽かさをやめて雨衣の着用を

かさをさし、片手で運転することには不安定になりやすく、とっさに確実なハンドル操作ができる危险です。できるだけ雨衣を着るようにしましょう。

▽進路変更は安全確認を

水たままりや道路の悪い個所を避

歩行者らにも原因 増える交通事故取り締まりを実施

最近、歩行者や自転車乗りのルール違反が原因の交通事故が急増していることから、警察では歩行者と自転車乗りを対象に指導取り締まりを行い、違反者に対する「警告呼び出し票」を渡し、日時を指定して違反者の法令講習を行いました。

この取り締まりは全県下で実施され、川辺町では▽無灯火一〇件▽信号無視五件▽斜め横断七件▽自転車の二人乗り一件——など

歩行者らにも原因
増える交通事故取り締まりを実施

【歩行者】

車は急に止まれないので、横断する時はまず、車が来るか来ないかをよく確かめることです。そして車が来ない時か、止まってくれた時に横断しましょう。

▽あわてないこと

バスや電車に乗り遅れまいとし

▽車に注意を

車は急に止まれないので、横断する時はまず、車が来るか来ないかをよく確かめることです。そして車が来ない時か、止まってくれた時に横断しましょう。

▽歩行者

自動車のヘッドライトは明るく

感じますが、自動車側からは歩行者や自転車に乗っている人の姿はかなり近寄らないと見えないものですが、各家庭でも各自が交通ルールを守っていたかを謙虚に反省し、家族ぐるみでしっかりとルールを守ることを約束するなど一人一人が交通安全に努めていただきたいと思います。

てあわてたり、時間に遅れて早く出発し、途中はゆっくり安全を確保して通行しましょう。また、雨降りは交通が渋滞しますが、車と車の間からの横断はいくら近道になってしまふないようにしましよう。

▽明るい服装を

夜は灯火をつけ、後部にスコッチテープを貼り付け、雨衣もできだけ明るい色のものを着るようになります。

▽夜光タスキをつけて

自動車のヘッドライトは明るく車は急に止まれないので、横断する時はまず、車が来るか来ないかをよく確かめることです。そして車が来ない時か、止まってくれた時に横断しましょう。

てあわてたり、時間に遅れて早く出発し、途中はゆっくり安全を確保して通行ましょう。また、雨降りは交通が渋滞しますが、車と車の間からの横断はいくら近道になつてもしないようにしましよう。

▽夜光タスキをつけて

自動車のヘッドライトは明るく車は急に止まれないので、横断する時はまず、車が来るか来ないかをよく確かめることです。特に雨の夜は、自動車のライトは道路に光を吸収されて見にくいため、遠くからでもよくめだつ夜光タスキをつけるようにしてください。

児童らに
軒先貸して
雷雨で困っていたら

雷雨の季節になりました。

学校では、雷が鳴つたり大雨が降っている間は、授業が終わっても児童や生徒を下校させないようにしています。しかし、下校の途中で大雨になつたり雷が鳴り始めることもあります。

軒車の前と後ろに乗せ、もう一人を背中に背負つて堂々と国道を通り、母親、酒に酔い、無灯火で自転車に乗つていて注意され

もし、雷や雨で児童や生徒が困っているのを見かけたら、声をかけて軒先などを貸してやり、万一の事故から守つてあげるようご協力を願いします。

七月十日に参院選

あなたの一票を有効に

今度の選挙の有権者

内に所定の投票所へお出かけください。

三十二年七月十一日までに生まれた人で、五十二年三月十五日以前から町民として在住している人です。

投票時間は午後六時まで

今回の選挙も、今までの選挙と同じく、投票時間は午前七時から午後六時までですから、この時間

不在者投票は前日十七時まで

投票日に、旅行や出張などやむを得ない理由で投票所で投票できない人は、投票日以前でも投票場で投票することができます。手続きは、印鑑を持参し、宣誓書に不在の理由などの必要事項を記入するだけです。

郵便でも不在者投票が

重度の身体障害のため歩行困難な人は、郵便で不在者投票ができます。郵便による不在者投票ので

前日の七月九日まで、午前八時半から午後五時まで平日休日を問わず行うことができます。

足、体幹の障害なら一級または二級、心臓、じん臓あるいは呼吸器

きる人は、身体障害者手帳に、両足は代理投票ができます。投票所でその旨係員に申し出れば、秘密を守って係員が代わって書いてくれます。

目や手が不自由で自分で字が書けない人、または字を知らない人は代理投票ができます。投票所でその旨係員に申し出れば、秘密を守って係員が代わって書いてくれます。

議会だより

第一回臨時議会

助役に黒岩二夫氏

町長らの給与引き下げ

五月三十日、第一回臨時議会を開催しました。審議された

案件は次のとおりで、すべて原案どおり可決されました。

■常任委員など選任

前議長渡辺諫司氏の死去により欠員の生じていた委員会委員に、次の三氏が選任されました。（敬称略）

▽厚生経済常任委員 吉田岩雄▽議会運営委員 高井信孝▽統合小学校建設特別委員 田下部信夫

■税条例の一部改正
個人の町民税の非課税範囲など税条例の一部が改正されました。

た。

町長給料三十五万円に引き下げ

町長、助役の給料月額が、次のように引き下げられました。（カッコ内は改正前）

▽町長 三十五万円（三十六万円）▽助役 三十万円（三十万円）

二万円

■前助役長谷川仙一氏の町長就任により空席となっていた助役に黒岩二夫氏（前参事）を選任、議会の同意を得ました。

防火ポスターを募集

奮ってご応募を――

日本損害保険協会では毎年、秋の全国火災予防運動に協力して、皆さんから防火ポスターを募集しています。今年も次の要領で募集しますので、奮ってご応募ください。

・応募作品 何点でも結構です。

・作品規格

大きさ B2判（縦約73cm、横約52cm）縦使用のパネル張りしてください。（パネル張りでない作品は失格となり、審査の対象になりません）

色 数 紙の白地を除いた4色でポスターカラー仕上げとし、4色で合成された色は何色でも結構です。ただし、色用紙を使用した場合は1色として扱います。

記入文字 ④使う火を消すまで離すな目と心（標語）
⑤自治省消防庁、日本損害保険協会

・記載事項 応募作品のパネル裏面に住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号及び作品の簡単な説明を記入してください。

・締め切り 8月12日必着。

・発表 9月上旬。（本人に直接通知します）

・賞 入選1点70万円、佳作5点 各20万円、努力賞15点 各5万円

・送り先 東京都千代田区神田錦町1-9-1（郵便番号101）東京天理教館内日本損害保険協会・防火ポスター係

五十一年度一般会計予算に五千三百三十九万円を追加し、予算総額を十億六千六十四万五千円としました。おもなものとして、財政調整積立金七千六百六十六万円の追加のほか、公有財産購入費三百六十万円などの減額があります。

一般会計五千五百三十九万円を補正



黒岩二夫氏

税の窓

基礎控除は二十万円

五十二年度 市町村税を改正

五十二年度の市町村税が改正されました。そのおもな内容をお知らせします。

◆個人の住民税

所得控除額を引き上げ

皆さんの税負担を軽くするため課税最低限の引き上げが行われ、所得控除額が次のとおり引き上げ

られました。(カッコ内は改正前)
 ▽基礎控除額 二十万円(十九万円)
 ▽配偶者控除額 二十万円(十九万円)
 ▽扶養控除額 十九万円(十七万円)
 ▽老人扶養控除額及び配偶者のいない世帯の一人の扶養親族に対する控除額 二十万円(十九万円)
 このほか障害者控除、老年者控除、寡婦控除及び勤労学生控除の

額が十六万円から十八万円に引き上げられるとともに、特別障害者控除の額も十九万円から二十万円に引き上げられました。
 この結果、夫婦、子供一人の給与所得者の場合の課税最低限度は五十二年度の百三十万九千円から百四十一万八千円に引き上げられたことになります。

◆法人の市町村民税

均等割税率を引き上げ

税率を定額に定めて課税を行っている地方税の税率見直しの一環として、法人均等割の税率が引き上げられました。

◆軽自動車税

月割課税制度の改正

現在四輪以上の軽自動車、二輪自動車及び小型特殊自動車の一部について月割課税が行われていますが、今回次のとおり改正されました。

① 軽自動車などについて賦課期日後に用途などの変更があり、適用税率に異動があったときは、

② 賦課期日後に月割課税の対象になっている軽自動車などの所有者が変わった場合は、その年度の末日に所有者の変更があったも

額が十二万円に引き上げられました。
 場合は住民税の均等割が非課税になっていますが、今回この基礎金額が十二万円に引き上げられました。

前年中の所得の金額が、本人、控除対象配偶者及び扶養親族数の合計に十一万円をかけた金額以下の場合は住民税の均等割が非課税になりますが、今回この基礎金額が十二万円に引き上げられました。

しかし、軽自動車などの所有者の変更があった日以後、その年度の末日までに、軽自動車などの定置場が他の市町村へ変更されたときは、変更された日に所有者が変わったものとみなして月割課税が行われます。また、いずれかの所有者が非課税となつたときにも月割課税が行われます。

自動車排出ガスの規制強化に伴い、五十二年度規制適合車の軽自動車については、五十一、五十二年度分の軽自動車税に限って標準税率の特例措置がとられていますが、新たに五十二年四月以降に生産される新車も対象になります。

五十二年度規制適合車に対する税率の特例

自動車排出ガスの規制強化に伴い、五十二年度規制適合車である軽自動車については、五十一、五十二年度分の軽自動車税に限って標準税率の特例措置がとられていますが、新たに五十二年四月以降に生産される新車も対象になります。

◆電気税・ガス税

免税点を引き上げ

電気税は二千円から二千四百円に、ガス税は四千円から四千八百円に免税点が引き上げられました。

国や公共団体でお金を使ったり、これにあてている。
 税金は直接税と間接税に分かれています。直接税は所得や財産にかかる給料から差し引かれるようになっていて、これを源泉徴収といっている。わたしの父はサラリーマンだから、みんなが喜んでくれるようになります。

この税金の金額を決めたり、徴収する所は税務署や役場でやっている。一般に直接税は所得や財産の多い人ほど課税率が高いくなっています。

加茂郡七ヶ町村の代表百四十人が参加して開かれ
た老人クラブ連合会総会＝農協会館で



所の高井文太郎
氏が「社会福祉
とその問題点」
の老人クラブ連合会総会＝農協会館で

五月二十六日、農協会館で第九回加茂郡老人福祉大会を兼ねた第十四回同郡老人クラブ連合会総会が開催されました。

総会には郡内七ヶ町村の老人クラブ九十八団体の代表百四十人が参加。長寿者の祝賀、優良老人クラブ、社会福祉施設などの視察、交通事故防止に協力する町村別の老人クラブ連合会体育大会開催、老人作品展の開催など、寝たきり老人や独居老人に対する友愛活動など、多くの事業計画を承認しました。

席上、老人クラブの活動に功績のあった郡内十一人、三団体が表彰されました。川辺町では武市隆雄さん(左)、上川辺中川辺第二福寿会、佐伯久一さん(右)、下麻生第二福寿会の三人が表彰を受けました。

この後行われた老人福祉大会では、各務原市

見持線
開通した

見持線220メートルが開通



信号機もつきました

総工費約2,200万円で昨年から工事を進めていた見持線220mがこのほど完成、信号機の点灯式とともに待望の開通式を行いました。この道路は、国道41号線と西柄井地区の町道の間を結ぶもので、幅員は5mになっています。

これで西柄井地区と国道が一直線で結ばれることになり、中川辺地区の交通量が緩和されると期待されています。

可茂保健所の協力で食品衛生監視を実施、婦人会の皆さんと一緒に町内八件の食料品店の衛生管理状況を見て回りました。
〔写真〕
その結果、どの店もますますの管理がされており、合格点がつけられました。

武市隆雄さんら表彰

と題した講演を行い、参加者も熱

心に耳を傾けていました。

婦人会員らが食料
品店の一日監視



ミニ・ニュース

管理まずまず



龍洞寺から
十万円の寄付
先ごろ龍洞寺から、前上米田保育園長・故児島謙保氏の遺志により、町へ十万円の寄付がありました。町では、故人の遺志に添うよう保育施設の充実のために使わせていただきます。

乱麻が初優勝飾る

町長杯争奪野球大会で



初優勝した乱麻チーム

このほど中部中グラウンドで行われた第二回町長杯争奪町民野球大会で、乱麻が初優勝を飾りました。決勝戦は五月二十九日、乱麻×サターンで行われる予定でした。が、規定の試合時間までにサターンの全員がそろわなかつたため棄権、乱麻の優勝が決まりました。なお、サターンは準優勝を辞退しました。成績は次のとおりです。

△役場10—0下飯田、役場8—1川辺カヤバ、サターン2—1ガルーダ、サターン9—1富士ク、
①乱麻③観音ク③大原チーム
△役場10—0下飯田、役場8—1
11—0大北チーム
△準々決勝サターン5—1役場、大原チーム4—2西柄井ク、観音ク5—4天神裏チーム、乱麻
△準決勝サターン4—1大原チーム、乱麻6—3観音ク

▽決勝=乱麻(不戦勝)サターン

遠藤宏志君が優勝

男 子 中 部 中 も 健 闘

季 夏 県 レ 春 ガ ッ

【男子ナックルフォア】①岐阜

工業高校 A 3・57・6 ②八百津高

校 A ③加茂高校 A ④笠松漕友会

【女子ナックルフォア】①加茂

高校 A 4・35・6 ①大垣共立銀行

③海津高校 ④加茂高校 B ⑤美濃加

茂高校 ⑥オーベン参加 中部中 4

42・8

【男子シングルスカル】①遠藤

宏志(八百津高) 4・04・8 ②富

松健一(同) ③広岡敏明(岐阜工)

高) ④曾我和正(恵那高) ⑤倉田

(同)

【男子シェルフォア】①飛水会
3・26・6 ②八百津高校 ③岐阜大

学 A

3全建

「みんなが一緒に食べるのは
楽しいよ」と児童たちも喜んで

いました。

「とつても
おいしいよ」

上米田小で青空給食

「青空の下で食べる給食はお
いしいなあ」——五月二十七
日、上米田小学校の金児童が、
校舎裏の花壇の周囲に集まつて
青空給食を行ひ、屋のひととき
を楽しみました=写真。



北小へほうきと
ぞうきんを寄付

下麻生第一福寿会

先ごろ下麻生第一福寿会(佐
伯栄一会長・七十六人)から、
川辺北小・下麻生分教室へ竹ぼ
うき三十本、ぞうきん七十枚の
寄付がありました。

男子は新井
藤井組が優勝

第三回テニス大会

六月五日、第三回テニス大会

が中部中のテニスコート三面を
使って行われました。当日出場
したのは男子十四チーム、女子
十二チームで、そのほとんどが
中学生でした。

熱戦が展開された結果、男子
は新井久夫・藤井準組が、女子
は白村晴子・山田まゆ美組がそ
れぞれ初優勝を飾り、賞状とト
ロフィーを手にしました。
成績は次のとおりです。

【男子】①新井・藤井組 ②野
尻・設楽組 ③白村・萩原組 ④井
戸・村瀬組

【女子】①白村・山田組 ②島
崎・田口組 ③水野・村山組 ④横
山・今井組

△決勝【男子】新井・藤井組
4—2野尻・設楽組 【女子】白

村・山田組 4—0島崎・田口組
1川辺カヤバ、サターン2—1ガ
ルーダ、サターン9—1富士ク、
△準決勝サターン4—1大原チ
ーム、乱麻6—3観音ク



たくさんのかづきを運び込んで、展示会の準備をする会員の皆さん＝商工会館で

これまで、それぞれの同好会で行っていた活動はそのまま引き継がれ、過去三回行っていたさつき展、盆栽展も、それぞれ毎年一回ずつ開催することにしました。発足後最初のさつき展は、六月四日から五日までの二日間、商工会館で開催されました。同展には、会員が精根込めて育てた各種のさつ

のひとときを楽しもう——と、盆栽の愛好者が集まってグループを結成、活動を続けています。このグループは、平岡千秋さん(四五)＝石神＝を会長とする「盆栽同好会」。これまで、緑化愛護会、さつき盆栽研究会、福島盆栽クラブなどに分かれて個々に活動していたものを「より一層発展させるために、これらの同好会を一つにまとめよう」と、明治学級の盆栽クラブも交えて、この五月に発足しました。

四十—五十歳の会員を中心に、二十歳代のヤングから八十歳を超えるお年寄りまで年代もさまざま。女性の会員も三十人ほどおり、そのほとんどが主婦業のかたわら盆栽を楽しもうという人たちです。中には、夫婦で仲よく会員になっている人もあります。

同会では、講師を招いて盆栽講習会を開き、「もっとすばらしい盆栽をつくろう」と計画しています。また、婦人会からも「栽培の指導をしてほしい」という要望があり、同会の活動は徐々に町民の間に浸透しています。

「川辺町を緑の町にしてゆくため、もっともっと盆栽愛好者が増えてほしい」と同会では会員の募集をしています。希望者は石神の平岡千秋さん(電話二七七〇)まで連絡してください。会費は一年間五百円です。

さつき盆栽同好会紹介《6》

きの盆栽一百五十点が出品され、町内外から訪れた人たちの目を楽しませていました。ごろ町花にさつきが決まったことから、さつきの愛好者を中心に会員も次第に増え、今では百人を超えていました。



高校生親の会
会長になつた
村山智一さん(左)=石神=

「大役に責任を感じ、身の引き締まる思いです」——昨年、高校生の不良化を防止しよう、と発足した「高校生親の会」の新会長になった村山智一さんは、静かな口調でこう話しました。

これまで仕事に追われて、教育について真剣に考えたことがなかった村山さんも、四一五年ほど前から新聞紙上などで盛んに高校生の非行問題が取り上げられるようになってから「教育の大切さを痛感するようになった」そうです。

「これまでの知識万能の詰め込み教育の弊害が、このような形で

表われてきた」と村山さん。「学歴より社会に役立つ人間を」と、現代の学歴偏重の社会にチャッピリ批判も。そして「今後の教育は德育に力を入れることが大切」と話しました。

親の会の活動については、「地域ごとの役員を中心に、互いの情報交換しあって下からの盛り上げを図ってゆきたい。そしてその輪を大きく広げて、川辺町からは一人の非行も出さないようにしたい」と熱っぽく話しました。

また、高校生の非行を防止するためには「家庭と社会の協力が必要です。自分の子供だけでなく、どこ

の子供でも注意してほしい」と付け加えました。

のんびり走ろう

最近はランニングが健康法として見直され、早朝、家の近くで軽いロードワークをしている人たちの姿も見られるようになりました。

苦しいのをがまんしてトレーニングする必要はありません。無理をせずに、楽しみながら走ることができます。これがストレスの解消に役立ちます。

楽しみながら体力づくり

気分転換が第一

このほか、テニス、サイクリング、軽い山歩きなど夏にできる運動は、それぞれ成人病予防に役立つ面を持つています。

勝敗にこだわってムキになつたり、スケジュールを立てたりしたのでは、かえってストレスが増えて逆効果になります。あくまで気分転換が第一で、守らなくては、と強行軍になつたりしたのでは、かえってストレスが増えて逆効果になります。だからだの状態や年齢に合わせて、楽しみながら続けてください。

わたしたちの作品

ふじの花つらなり咲きて風に揺れ
妖精群舞の中に座し居る 松岡 久美
吃又の秋迦涅槃の軸觀てあれば
何やら哀しふじ咲く寺は 紅谷 茂
せよらぎに落ちし椿の色あせず
命の名残りとどむ紅 神田 繁子
今年またほづき植えて熟る待つ
移ろう日日のかすかな想い 山田 君子
黄に光る電気工夫等のヘルメット
青葉の海に漂よいており 長瀬 宗子
祭りへと走る飛驒路は夕ぐれて 赤坂富美子
辛夷の花のほかに白し 肥田千里
あじろ笠少し傾け若き僧の
訛やさしく熟る「むべ」請ふ 遠藤 正枝
苦節みな隆起となりて幹をなし
曼陀羅寺の老樹現世に生く 横山 寿子
あかり消す厨にひそと砂吐きつ
知多のあさりは海恋ゆるらむ

○梅雨めきて瘦く持病の足腰に
そつと半世振り返りみる 井戸 正二
○孫と吹く草笛野づらにこだまして
素足にひやか露のこぼる 渡辺 節夫
○青葉映ゆ飛水の郷に白鳥の
二羽寄り添いて何を語るも 丹羽 房代
○失ないし母の悲しき短歌詠むなと
励ましくれし友ありがたき 前島 一代
○暮なずむ川面も魚の遊ぶらし
小さき波紋描きては消ゆ 井戸 孝子
○父逝きてふしぐれし手を合わせつつ
風なきに散る花を見ていぬ 小島みき子
○夕暮れの静かさ破りて白鳥の
呼び交う声が川渡りくる 堀下 博子
○父逝きてふしぐれし手を合わせつつ
偉徳偲びてただ泣きに泣く 桑畠マスミ
色とりどりの初夏の若人 林 靖子

健康のしおり

夏の健康管理

子供たちには楽しくても、大人たちにとっては蒸し暑くて、いやな日本の夏。しかし、暑さに尻ごみばかりしてはいけません。成年病を予防するためにも、積極的に夏と取り組み、体力づくりをしてみましょう。

高血圧や心臓病、肝臓病など、成年病の人にとって夏は比較的心配の少ない時ですが、油断していると、夏の疲れがもとで成人病を悪化させ、秋の始めになつてから病院や医院を訪れる人が増えてきます。これはやはり夏の健康管理に問題があるようです。

健康診断の結果、特に異常が認められない人は、積極的にからだを動かしてみることです。

これまでにからだを動かしてみたところ、夏の涼しいうちに、マイペースで走ることです。

のんびりと、楽しみながら走ることによってストレスを解消すれば、血管の収縮が回復し、高血圧や動脈硬化の予防にもなります。また、運動によって血液の循環がよくなり、心臓病を防ぐということにもつながるようです。

